

# AKINO FUKU MUSEUM EXHIBITION SCHEDULE

2026.4  
↓  
2027.3

浜松市秋野不矩美術館 展覧会スケジュール



展示作品は変更する場合がございます。

4.1 WED  
↓  
5.6 WED  
[所蔵品展]  
慈愛の心Ⅰ ～慈～

慈とは対象を愛おしむ心を指します。不矩の優しさや温かさが感じられる表現に焦点を当て、色や形、線・構図等から創作の心根に迫ります。



秋野不矩 絵本原画《いっすんぼうし》(福音館書店発行)  
1965年 浜松市秋野不矩美術館蔵

5.26 THU  
↓  
6.21 SUN  
[所蔵品展]  
慈愛の心Ⅱ ～悲～

悲とは共感的に相手や対象を受け止める心を指します。不矩が対象からどのような価値を見出し共感のまなざしを向けていたのか、不矩の心根を捉えます。



秋野不矩 《ラーチャラーニー寺院Ⅰ》1995年  
浜松市秋野不矩美術館蔵

7.4 SAT  
↓  
8.23 SUN  
[特別展]  
中谷ミチコ 影とぽっこり

石膏を用いた彫刻作品で知られる中谷ミチコ。凹凸が反転した作品は一見すると浮彫のように見えますが、ある時、それは存在しないくぼみだと気付きます。存在と不在が交錯する不思議な空間をご紹介します。



中谷ミチコ 《デコボコの舟》2022年  
作家蔵 撮影:若林勇人

9.1 THU  
↓  
9.30 WED  
[所蔵品展]  
慈愛の心Ⅲ ～喜～

喜とは周囲の出来事や現象を自分事として感受する心を指します。廃墟や遺跡の様子を通して、当時の人たちに寄り添おうとする不矩の心の機微に迫ります。



秋野不矩 《行者シヴァ》1978年  
浜松市秋野不矩美術館蔵

10.10 SAT  
↓  
11.23 MON  
[特別展]  
猫愛に包まれる  
—秋野不矩から現代作家による猫たち—

猫と暮らし、猫を愛した秋野不矩をはじめ、昭和から現代までの総勢約40名の作家たちによる数々の猫作品を3つのコレクションから紹介。それぞれの猫へのまなざし、猫表現の魅力、「猫愛」にあふれた展覧会です。



秋野不矩 《猫(花の猫)》1959年  
小さなサロン美術館蔵

12.1 THU  
↓  
2027.1.11 MON  
[所蔵品展]  
慈愛の心Ⅳ ～捨～

(12月14日～1月4日は休館)

捨とは表面的な変化や感情に囚われず、広い視野で洞察しようとする心を指します。常に自己の気持ちに真摯に向き合いながら真理を見極めようとした心に迫ります。



秋野不矩 《雨雲》2000年  
浜松市秋野不矩美術館蔵

2027.1.23 SAT  
↓  
3.14 SUN  
[特別展]  
京の百景

長い伝統が息づく京都には、名所・旧跡や四季折々の風景、華やかな祭事など、多くの人を惹きつけてやまない魅力があります。京都ゆかりの作家によって描かれた風情豊かな京都の姿をお楽しみください。



小野竹喬 《鴨川夜景》1973年  
京都府蔵(京都文化博物館管理)

2027.3.20 SAT  
↓  
3.31 WED  
[所蔵品展]  
慈愛の心Ⅴ ～空～

空とは、相互の繋がりや因果から、世の理を自身の気持ちや感覚を通して感受しようとする心を指します。作品中に存在する静謐と均衡の表現から不矩のゆるぎない「観」を捉えます。



秋野不矩 絵本原画《かみながひめ》(ポプラ社発行)  
1970年 寄託作品

4.1-5.6

慈愛の心Ⅰ～慈～

5.26-6.21

慈愛の心Ⅱ  
～悲～

7.4-8.23

中谷ミチコ 影とぽっこり

9.1-9.30

慈愛の心Ⅲ～喜～

10.10-11.23

猫愛に包まれる  
—秋野不矩から現代作家による猫たち—

12.1-1.11

慈愛の心Ⅳ～捨～

※12/14～1/4は休館

1.23-3.14

京の百景

2027.3.20-3.31

慈愛の心Ⅴ  
～空～